

# タイガーCALL取扱説明書

## TC-122BCMJ



# タイガー CALL



タイガーCALL

### 緊急地震速報

強い地震がきます。ただちに避難してください



ESCキーで表示を中止

### 緊急津波速報

津波がきます。高いところに避難してください



ESCキーで表示を中止

#### 【ご注意】

当商品は、単独動作は出来ません。

下記、緊急地震速報受信装置との組合せに限り動作します。

- BLACK なまず DN-SH700J
- スーパーなまず goo DN-SH500J
- スーパーラビット SR-EQ300J-SV
- デジタルもぐら DM-ER3311J / DM-ER3022J / DM-ER3055J

緊急地震速報のリーディングカンパニー



株式会社 J コーポレーション

総合窓口 TEL 0742-53-7833

〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F

<https://www.jcorp.co.jp> fax 0742-53-7795



緊急地震速報

# 目次

本システムについて .....	1
本体のネットワーク情報を設定する .....	2
接続する外部機器のIPアドレスを設定する .....	4
メール送信機能を使用する .....	5
本体をログアウトする .....	6
緊急地震速報受信装置と接続する .....	7
緊急地震速報受信装置との動作関係について .....	8
本体を工場出荷時にリセットする .....	9
タイガーCALL仕様書 .....	10

本取扱説明書は本装置の取扱い上の注意、操作方法、製品仕様について説明しています。  
本取扱説明書をよくお読みの上、内容を理解してからお使いください。  
お読みになった後も、大切に保管してください。

本装置を安全にお使いいただき、人体への危害や財産への損害を未然に防ぐために守って  
いただきたい事項が、本取扱説明書の「警告」と「注意」に記載されています。  
安全にご使用いただくために、必ずお読みください。

本取扱説明書の内容の一部を性能や機能の向上などにより、予告なく変更することがあります。  
本取扱説明書の内容を無断で転載、複製することを禁止します。  
本装置を廃棄するときは、地方自治体の条例、または規則に従ってください。  
本装置に対するお問合せなどがございましたら、弊社までご連絡ください。

本取扱説明書の最新版は、下記 URL で入手出来ます。  
[https://www.jcorp.co.jp/tiger/tiger\\_download.html](https://www.jcorp.co.jp/tiger/tiger_download.html)

【同梱物】 万一不足品がある場合は、販売店にお問い合わせください。



タイガーCALL本体  
以下「本体」



ACアダプター



取扱説明書

## ご利用になる前の重要事項

- (1) 電源の供給が止まっている場合には本装置は動作しません。
- (2) 誤作動により生じた全ての損失や損害及び事故などに関しては、責任を負いかねますので予めご了承ください。
- (3) 本取扱説明書に記載されていない方法で利用する事や、他の産業機器を接続制御する事は、思わぬ故障・事故発生の可能性がありますので、絶対に行わないでください。

## 警 告

誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性、または重傷を負う可能性があります。

**爆発性のガスがある場所で使用しないでください。**

周囲に爆発性のガスがある場所で使用すると、爆発の原因になります。

**煙が出る、異臭、または異音がする場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いてください。**

そのまま使用すると、感電・火災・故障・けがの原因になりますので、弊社に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

**水が入らないよう、また、濡らさないようご注意ください。**

濡らしたまま使用すると、感電・火災・故障・けがの原因になります。

水などが入った場合は、弊社に修理をご依頼ください。

**濡れた手で電源コネクタやケーブルにさわらないでください。**

濡れた手でさわると、感電の原因になります。

**ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に本装置を設置しないでください。**

落ちたり、倒れたりすると、感電・火災・故障・けがの原因になります。

本装置のカバーが破損した場合は、弊社に修理をご依頼ください。

**規定の AC アダプターを使用してください。**

規定の AC アダプター以外を使用すると、感電・火災・故障・けがの原因になります。

**隙間などから金属や燃えやすい異物を入れないでください。**

隙間などから異物を入れると、感電・火災・故障・けがの原因になります。

異物が入った場合、電源プラグをコンセントから抜き、弊社に修理をご依頼ください。

**本装置のカバーやパネルを外さないでください。**

内部には電圧の高い部分がありますので、さわると感電の原因になります。

点検、または修理を行う場合は、弊社にご依頼ください。

**改造しないでください。**

改造すると、感電・火災・故障・けがの原因になります。

改造した場合は修理に応じられないことがあります。

**電源コード、接続ケーブルの取扱いについては以下の事項を厳守してください。**

電源コード及び接続ケーブルは、束ねない、加工しない、引っ張らない、加熱しない、濡らさない、ねじらないでください。

## 注 意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害が発生する可能性があります。

人命に関わるような外部機器の作動・制御には使用しないでください。

長時間ご使用にならないときは、安全のため、電源プラグをコンセントより抜いてください。

コネクタに規定外の端子を接続したり、電圧を加えたりしないでください。

コネクタに規定外の端子を接続したり、電圧を加えたりすると、感電・火災・故障・けがの原因になることがあります。

本装置の上に物を置かないでください。

上に物を置くと、カバーが内部回路に接触し、感電・火災・故障・けがの原因になることがあります。

故障したまま使用しないでください。

故障したまま使用すると、感電・火災・けがの原因になることがあります。

弊社に修理をご依頼ください。

湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

湿気やほこりの多い場所に置くと、感電・火災・故障・けがの原因になることがあります。

規定の動作範囲内でご使用ください。

動作範囲外で使用すると、故障の原因になることがあります。

使用できる温度範囲及び湿度範囲は製品仕様に明記してあります。

損傷したケーブルや AC アダプターを使用しないでください。

損傷した物を使用すると、感電・火災・故障・けがの原因になることがあります。

本装置を輸送する場合は、ご購入時の包装材料か同等以上の包装材料をご使用ください。

輸送中に本装置にかかる振動や衝撃が大きいと、故障や火災の原因になることがあります。

業者に輸送を依頼するときは、包装箱のすべての面に「精密機械在中」などの表示をしてください。

室内でご使用ください。

本装置は防水仕様及び防滴仕様ではありません。

室内でご利用ください。

直射日光の当たる場所は避けてください。

# 本システムについて

本システムは、株式会社Jコーポレーションが販売する緊急地震速報受信装置からの接点信号を、ネットワークプロトコル(TCP/IPのSNMP)を利用して、デジタルサイネージやPCなどの外部機器へ地震・津波警報をお知らせできるシステムです。

本システムのご利用には緊急地震速報受信装置の接点出力を適切に設定してください。



# 本体のネットワーク情報を設定する

本体への、ログイン操作を説明します。

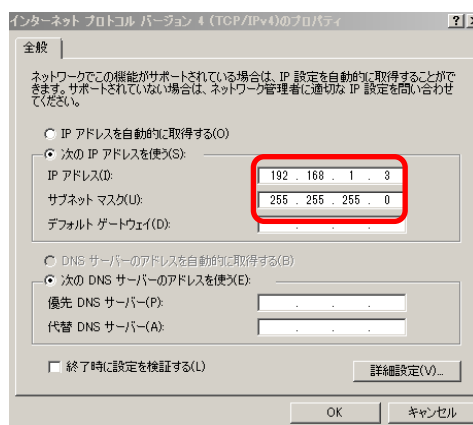
ここでは、工場出荷時直後の設定値でログオンする操作を説明しています。

1. パソコンと本体をLANケーブルで接続します。

2. パソコンのネットワークプロパティを変更します。

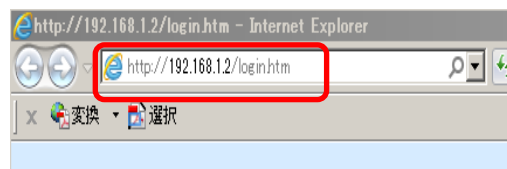
IPアドレス: 192.168.1.3

サブネットマスク: 255.255.255.0



3. ブラウザーで本体にログインします。

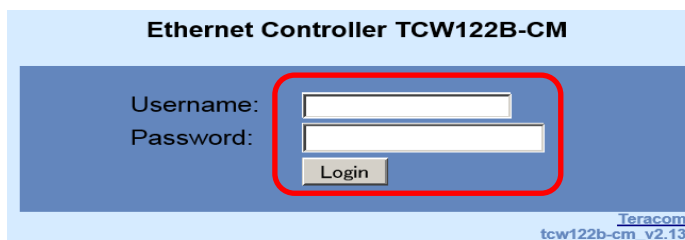
IP アドレス: 192.168.1.2



4. Username・Password を入力し、ログインします。

Username : admin

Password : admin



5. 「network setup」をクリックします。

[ [monitoring](#) ] [ [network setup](#) ] [ [snmp setup](#) ] [ [I/O setup](#) ] [ [update](#) ] [ [logout](#) ]

6. 「Network Setup」画面で、ネットワーク情報を入力します。

Network Setup	
<b>IP configuration</b>	
Static/DHCP	Static
IP address	192.168.0.198
Subnet mask	255.255.255.0
Default gateway	192.168.0.201
DNS	192.168.0.201
Time server	clock.via.net
Time zone	+0000
Host Name	TCW122B-CM
<b>MAC Address</b>	
MAC	00:04:A3:AA:35:27

7. Static/dhcp: Static(固定 IP)環境でご利用ください。

下記は、固定 IP 設定の場合に入力します。

IP address

Subnet mask

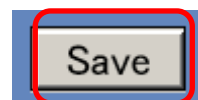
Default gateway

DNS

注 1: 「DHCP」を選択すると接続する外部機器でエラーが発生する場合がありますので、固定IP環境でご使用ください。

注 2: ネットワーク管理者より指示がある場合には、ホスト名・マックアドレスの変更を行ってください。

8. 画面下部の「Save」で、設定値を保存します。





## 接続する外部機器のIPアドレスを設定する

1. 「snmp setup」をクリックします。

[ [monitoring](#) ] [ [network setup](#) ] [ [snmp setup](#) ] [ [I/O setup](#) ] [ [update](#) ] [ [logout](#) ]

2. SNMP Trap 設定を、下記のように変更します。

SNMP Traps: 「Disable」→「Enable」

IP address: タイガーコールに接続する外部機器のIPアドレスを入力します。

3. 画面下部の「Save」をクリックし、設定値を保存します。

**SNMP Setup**

**SNMP**

SNMP Configuration

SNMP Port

Write community

Read community

**SNMP Traps**

SNMP Traps

IP address

Community string

Trap Interval

Max. Trap number

[Download MIB File](#)

# メール送信機能を使用する

1. 「network setup」をクリックします。

[ [monitoring](#) ] [ [network setup](#) ] [ [snmp setup](#) ] [ [I/O setup](#) ] [ [update](#) ] [ [logout](#) ]

2. 画面下部の「SMTP」項目に、メール送信情報を入力します。(黄色枠箇所)

Mail Server type: custom

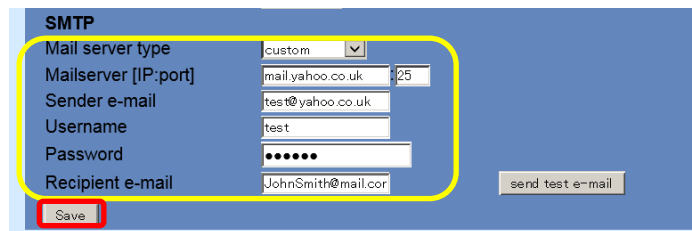
MailServer [IP:port]: 送信メールサーバーと、送信ポート

Sender e-mail: 送信先メールアドレス

Username: 送信メールサーバーアカウント

Password: 送信メールサーバーパスワード

Recipient e-mail: 送信アドレスを1件入力します。



「send test e-mail」をクリックすると、テストメールを送信します。

「Save」をクリックし、設定値を保存します。

3. 「I/O setup」をクリックします。

[ [monitoring](#) ] [ [network setup](#) ] [ [snmp setup](#) ] [ [I/O setup](#) ] [ [update](#) ] [ [logout](#) ]

4. 「Digital inputs」の値を変更します。

Input1 Alert: email\_if\_OPEN-to CLOSED

Input2 Alert: email\_if\_OPEN-to CLOSED

※disable【使用しない: 初期値】

OPEN-to CLOSED【接点 ON】 / CLOSED-TO-OPEN【接点 OFF】



変更後、画面下部の「Save」をクリックし、設定値を保存します。

#### 【制限事項】

- 件名は、Ip Configuration の Host Name が適用されます。  
詳細は、「本体のネットワーク情報を設定する」をご覧ください。
- メール本文の変更は、出来ません。  
テスト送信メール本文: This is a test e-mail!  
動作時メール本文(地震動作時): Digital Input1 Alarm  
動作時メール本文(津波動作時): Digital Input2 Alarm

## 本体をログアウトする

---

「logout」をクリックします。

[ [monitoring](#) ] [ [network setup](#) ] [ [snmp setup](#) ] [ [I/O setup](#) ] [ [update](#) ] [ [logout](#) ]

## 緊急地震速報受信装置と接続する

1. ACアダプターを差し込みます。
2. LANケーブルを差し込みます。
3. 緊急地震速報受信装置からの警報線を差し込みます。

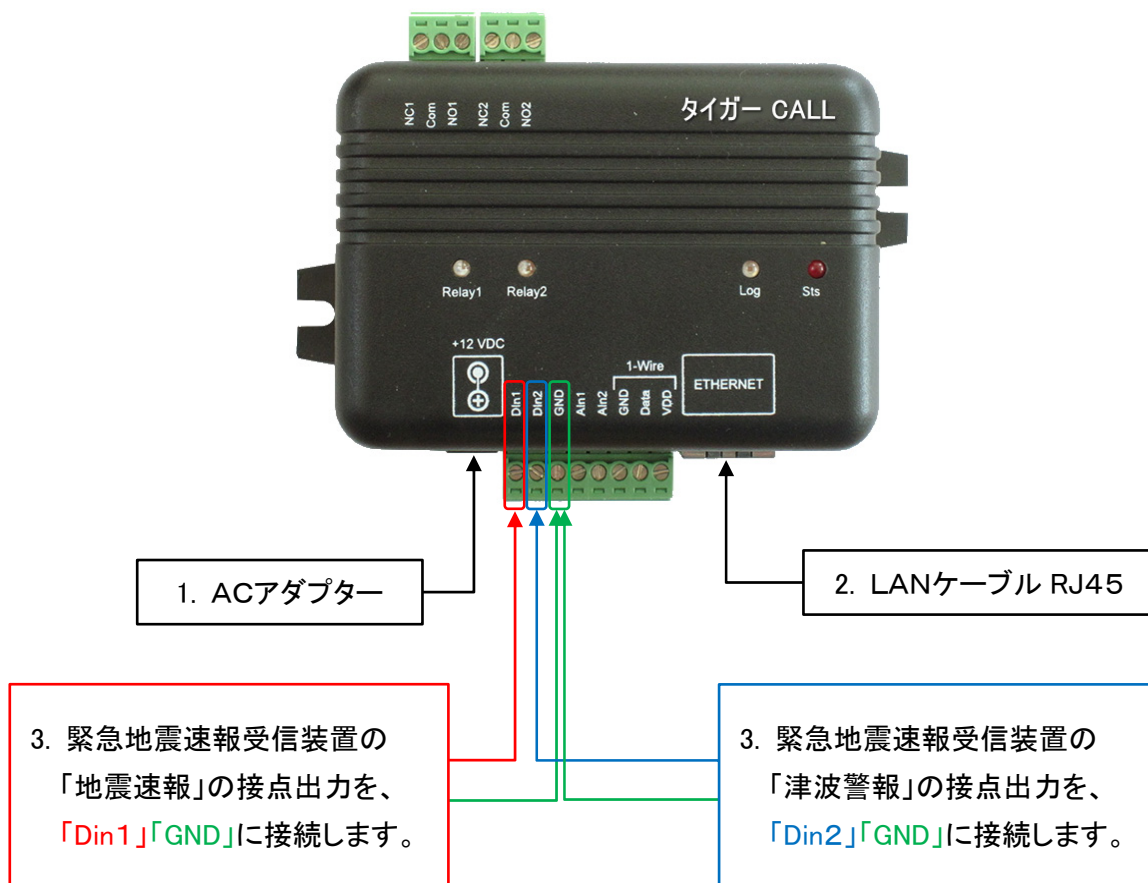
### 【接続例】

「Din1」「GND」：緊急地震速報

「Din2」「GND」：津波警報

※両方とも緊急地震速報、あるいは両方とも津波警報でご利用いただくこともできます。

※津波警報は、緊急地震速報受信装置「BLACK なまず」「スーパーなまず goo」「デジタルもぐら」と接続する場合にご利用いただけます。



- ・Sts (赤) – コントローラーのメインプログラムが実行されているときに光ります。
- ・Log (黄) – WEBインターフェイス経由でだれかにログインされていることを表します。
- ・Link (緑) – イーサネットコネクタ上に配置、ネットワークに接続していることを表します。
- ・Act (黄) – イーサネットコネクタ上に配置、ネットワークの活動が検出されたときに光ります。

## 緊急地震速報受信装置との動作関係について

---

緊急地震速報受信装置の接点が ON(クローズ)の間だけ、外部機器に信号が出力されます。ご利用環境に合わせて、緊急地震速報受信装置の接点出力時間を適切に設定してください。

例:接点出力をAF連動にした場合、緊急地震速報受信装置が発報している間、外部機器でも警報をお知らせします。

## 本体を工場出荷時にリセットする

---

本体の設定値を出荷時設定に戻す操作を説明しています。  
すべての設置項目が初期化されますので、ご注意ください。

1. 電源を切ります。
2. リセットボタンを押したまま、電源を入れます。
3. 「STS」「LOG」ランプが14回点滅し、その後点灯したら、リセットボタンを放します。



工場出荷時の値	
Username	admin
Password	admin
IP address	192.168.1.2
Subnet Mask	255.255.255.0
Default gateway	192.168.1.1
SNMPConfiguration	Disabled
readCommunity	public
writcommunity	private

# タイガーCALL仕様書

仕様書		
品名	タイガーCALL	
型番	TC-122BCMJ	
本体	寸法	107×72×32mm
	重量	110g
	電源電圧	DC12V±2V
	消費電力	ピーク時 200mA
	動作温度	0～40度
	動作湿度	0～80%
	デジタル 接点入力	2 接点 (Din1 Din2)
	イーサネット端子	RJ45
ACアダプター	入力電圧	AC100～240V
	出力電圧	DC12V 1.5A
	寸法	64×50×26.5mm
	重量	120g
	出力プラグ	外径 5.5mm 内径 2.1mm
	ケーブル長さ	1.8m

緊急地震速報のリーディングカンパニー



株式会社 **J** コーポレーション

総合窓口 TEL 0742-53-7833

〒631-0011 奈良県奈良市押熊町 557-7-4F

<https://www.jcorp.co.jp> fax 0742-53-7795

